

会 議 記 録

作成部局課名 塩田地域自治センター

開催日	平成 21 年 4 月 22 日(水)	開催時刻	13 時 30 分から 16 時
会議名	塩田地域協議会(平成 21 年度第 1 回)		
出席者	委員 16 名(欠席者 4 名)		
事務局 出席者	出席職員 神林センター長 古川センター長補佐兼庶務企画係長		

会議次第

- 1 開会 (塩田地域自治センター長)
- 2 会長あいさつ (大口会長)

概 略 本年は、異常気象により桜もすぐに散ってしまった。地域協議会は、地域内分権を担うために作った機関である。自治連と連携して他の地域からうらやまれる地域にしたい。自治連の協力をいただくため、忌憚のない意見をいただき前向きにしていきたい。

自己紹介(協議会委員に続いて)

東塩田自治会連合会 宮原会長、窪田会計
中塩田自治会連合会 水出会長、矢幡副会長、柳澤幹事
西塩田自治会連合会 小出会長、福澤副会長、矢澤幹事
別所温泉自治会連合会 小林会長、宮下副会長、増澤幹事

3 協議事項

- (1) 地区自治会連合会との懇談について(担当課：地域自治センター)

説明要旨
各地区の課題等について説明

中塩田地区

- ・ 中塩田地区自治会連合会としては特にはない。
- ・ ごみのポイ捨てが多い。
- ・ 中学生などの防犯対策が必要である。

東塩田地区

- ・ 何をどうしていいのかわからないできた。行政懇談会に向け協議してきたが、地域協議会と自治連のつながりが不明で不安である。行政懇談会では、要望や課題について提出していきたい。

西塩田地区

- ・ 地区全体の協議ができなかった。コア施設「とっこ館」の有効活用が課題である。施設の運営は、西塩田地区振興会が受託するとしているが、自治連も責任があるので協力をお願いしたい。
- ・ 新町の県道から郵便局までの道路の拡幅、用地買収の単価に配慮してもらいたい。

別所温泉地区

- ・ 別所温泉地区は、平成 20 年度県温泉地区再生化計画事業「魅力創生協議会」を立上げた。地区の 4 団体が一つになり取組んでいる。上田は、北陸新

幹線の開業と同時に、通過点となってしまう不安を抱えておりなんとかしなくてはいけない。協議会では、ホスピタリティ（おもてなし）委員会や別所温泉らしい食事を提供する地産地消委員会、文化の交流や遊歩道の整備など滞在型観光、リピーターの増加などを旨すまちづくり促進委員会などを組織して取組んでいる。塩田全体で「おもてなし」の地域振興を図って行きたい。

- ・ 他には、旧相染閣の活用や新たな旅館の創業などがある。

主な意見

- ・ 別所温泉の問題は、別所温泉だけの問題ではなく塩田地域全体として盛り上げていくべきである。
- ・ 林道手塚狭山線が通行止めになっており、県へも復旧をお願いしたが難しかったので塩田地域全体で取上げるべきである。
- ・ 別所温泉の旅館の宿泊料金 15,000 円は、適正価格であるのか。満足感を得られるものとしてもらいたいと思う。別所温泉は、料金が高いところという意見が多いこともあり、値段や価値についても考えてもらいたい。五加橋が、平成 21 年度架替えとなるが、子どもの通学の安全対策等について検討すべきである。また、中塩田小学校の体育館は、耐震構造となっていないが広域避難場所に指定されており矛盾するので安全安心の検討をすべきである。
- ・ 別所温泉での地産地消はよいが農家は、野菜を確実に買ってもらう約束がないと栽培できないとしている。
- ・ 塩田中学校の荒廃に対して、住民が協力し始めた。荒れている生徒は、東塩田小学校の卒業生が多いといわれている。
- ・ 隣近所で、子育て中の親への協力や支援を願っている。コア施設の中で、さくら国際高校を巻き込んだ活動が出来ればよいと思う。豆腐作りをしてはどうか。
- ・ コア施設は、単なる西塩田地区のものでなく、塩田全体で検討すべきである。
- ・ 別所温泉での野菜の直売所については、売り人は地区以外の人では難しいと聞いている。普及センターがまとめ役となってもらいたい。旅館が勝手なことを言っていると聞いている。（板長が農家のことを考えていない）
- ・ 別所温泉には、外へ出てふらっと寄れる店がない。旧相染閣の活用として、「道の駅」などをやれば活性化となる。旧相染閣の跡地の活用については、JAを含めて地域の活性化として検討して欲しい。
- ・ 旧相染閣の活用は、塩田全体の活用についても検討してもらいたい。
- ・ 別所温泉での野菜の直売所については、地域エゴがありそうで地区外の人にはだめと聞いている。また、野菜の種類や量が少なく商売にならないと聞いている。
- ・ コア施設での地産地消は、別所温泉とも連携してもらいたい。
- ・ JA へ旅館から野菜の注文があったが、量が少なくて商売にならないとも聞いている。
- ・ 地方分権の重要性として、協議会と自治連の連携は必要である。地域協議会は、総合的に検討する機関であり自治連から地域の課題や悩みを持ち寄り、協議や検討をする中で塩田のあり方（住民のための塩田）を考えるべきである。東塩田地区では、振興会でも地域のことを考えている。各団体が、地域の課題

を協議や検討してまちづくりに結び付けたい。

- ・ 塩田全体の活性化には、各種補助事業のほかに各団体間の連携協力や情報の共有化及び発信をすることで相互の協力が可能となる。札所めぐりは、約 300 年前の行事の復活であり、市外からの照会が多くより回りやすいコースなど検討したい。
- ・ 和泉屋の存在はどのように考えたらよいものか。
- ・ 東塩田の課題について説明してもらいたい。
- ・ 別所温泉は、女性客から見て旅館の挨拶が出来ていないといわれている。食事にあっては、別所温泉でしか食べられないものを出してもらいたい。青森県のある温泉地での女将の心遣い「おもてなしの心」とは違いがあると思う。
- ・ 公共交通において、市からのバス路線図等配布されたが地域で問題となっていないか。
- ・ 塩田中学校での「学校支援地域本部事業」運営協議会のほか、地域全体で取り組む必要がある。親が、「学校なんか出なくても生活はできる」と言っている事例がある。小学校への支援についても協議してきている。学習支援に 20 人、環境整備に 43 人の登録をいただいているが、更に関係者の協力を依頼する。
- ・ 友人を、別所温泉へ連れてきたいと計画しているが、JR 上野駅に「千本桜祭り」のポスターが貼ってなかったが出すべきである。

回答

- ・ 別所温泉「魅力創生協議会」の部会では、宿泊料金の適正価格についても検討している。まず食事内容について検討し、地産地消に努力したいとしており、別所に適した食物の生産や確保に努めたい。
- ・ 旧相染閣の跡地の活用については、「魅力創生協議会」の中で「あさつゆ」のようなものを検討している。
- ・ 塩田中学校の荒れている生徒は 2 年生にあり、小学校時代はほとんど学校へ行っていなかった。学校へ出さない親がいて、学校では「こんなはずではなかった」と思っていると思う。集団生活になじめない子どもが多い。集団や地域への活動に取組めないことが多かったと思うし、基礎学力を付ければ再生できると思う。
- ・ 豆腐作りの機械は、市の農林部経由で JA に引き取ってもらったと聞いている。
- ・ さくら国際高校では、授業として料理教室をやりたいとしていたので何らかの気持ちはあると思う。
- ・ コア施設の運営は、3 団体だけではなく他の団体も巻き込んだの運営とするよう検討すると思う。
- ・ 野菜の直売所へ若い人を入れてくれといったら、掃除が・・・がなどと言われて参加できないと聞いている。量の少ないこともネックとなっている。
- ・ 県道別所丸子線の道路改良における鈴子バイパスや拡幅については、当初ルートが困難な時代なので集落をはずしたバイパスを考えている。
- ・ 和泉屋の問題は、企業が決めるべきもので、和泉屋へは温泉は行っていない。旅館組合や観光協会へも入っていない。
- ・ 東塩田地区の課題は、東塩田小学校の体育館が古く、小さいので合併前か

ら要望しているが年次計画で遅れている。 消防団第 15 分団の詰所では、ポンプ車の格納庫がない状態である。 新市の一体感の醸成を図るための、平井時トンネルの割引券の販売と県道の道路改良（歩道のフラット化） 老人集会所の改築（人を集める施設を要望） 松くい虫対策 有害鳥獣駆除対策などがある。

- ・ バス路線については、公共交通活性化委員会で協議してきた経過がある。
- ・ バス路線に関して具体的な問題は聞いていない。

(2) その他

ア 「一戸一灯運動」について（担当：塩田地域自治センター）

説明要旨

- ・ 地域の道路などを明るくすると犯罪が減るというデータがある。最近のソーラーシステムのものを使うと電気料も小額であり、子どもたちの安全を確保したいのでこの運動について検討してもらいたい。

主な質疑

- ・ 運動を進めたいとしたが、レールが敷かれているのか。
- ・ 防犯等の設置は、市へ要望することであり基本的な整備は市で考えてもらいたい。

回答

- ・ 地域の運動として検討していきたいので協力をお願いしたい。

イ 広範囲「ため池」保存事業について

主な質疑

- ・ 農林水産省の「ため池」百選に応募を検討しているので協力をお願いしたい。

主な質疑

- ・ 名前のある「ため池」が 32、ないものが約 200 ある。県の事業として「ため池」保存事業があり取り入れていきたい。
- ・ 「ため池」の管理は、地域や農家で行っており連携が必要である。また、「ため池」に関することは、住民誰もが知っているようにして欲しい。「ため池」の存在や歴史などを記した案内看板も必要になってくる。

回答

- ・ 特段の回答なし

4 その他
特になし

5 閉会